## 講習会のご案内

この度、(公財) 建築技術教育普及センターにおいて、工事監理者に「工事監理ガイドライン (国土交通省平成 21 年 9 月通知)」の適正な活用を普及・促進、また、建築主・設計者・工事施工者等が工事監理に関する理解を深めることを目的として、「実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」を刊行(平成 25 年 12 月9日 書店販売) いたしました。

そこで、当センターにおいては、本手引きを使用して、建築設計・ 工事監理業務等に関わる方々を対象とした解説講習会を開催すること といたしました。

つきましては、解説講習会のご案内を送付いたしますので、皆様におかれましては、是非、この機会に受講いただき、工事監理について更なるご理解をいただきますよう、ご案内申し上げます。

また、設計と工事監理を行っているお知り合いの方に、本講習会の 情報提供をしていただければ幸いです。

なお、ご都合により、解説講習会を受講できない方で、本手引きの 購入をご希望の方は、当センターホームページから購入申込書をダウ ンロードしてお申込み下さい。

皆様の受講申込みを、心よりお待ちしております。



主催:公益財団法人 建築技術教育普及センター URL: http://www.jaeic.jp/

#### 「実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」解説講習会

主 催 (公財)建築技術教育普及センター 実施協力 新日本法規出版(株)

建築主と建築士事務所が設計及び工事監理等の業務委託契約を行う際の新しい業務報酬基準として、国土交通省告示第15号(2009年1月)が公布され、併せてこの業務報酬基準において工事監理の標準業務内容に示される確認対象工事に応じた合理的方法を例示した「工事監理ガイドライン」が国土交通省より通知(2009年9月)されております。

(公財)建築技術教育普及センターにおいては、工事監理者に「工事監理ガイドライン」の適正な活用を普及・促進、また、建築主・設計者・工事施工者等が工事監理に関する理解を深めることを目的として、「実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」を刊行いたしました。

そこで、本手引きを使用して、工事監理ガイドラインの内容を理解し、適切な工事監理が実施されるよう、工事監理を受託している建築士事務所(建築士)や建築設計・施工管理業務に関わる方々、又、工事監理を委託している皆様(建築主)を対象とした、「実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」解説講習会を開催することといたしました。

本手引きは、工事監理者が照合、確認する確認内容及び具体的確認方法について、実際の事例写真を用いて具体的にわかりやすく例示するとともに、工事監理の主旨や照合・確認の留意点を示し、工事監理ガイドラインが適切に運用されることを目的として作成されたものです。

#### ※本講習は、DVDによる映像講習です。

<u>また、講義内容については、建築関係団体において平成25年の秋から開催した講義内容と同一です</u>ので、ご留意下さい。

〇講習日・講習会場等 右記の「解説講習会 講習日・講習会場」を参照

〇受 講 料 7,560円 (テキスト代(4,860円) 込。税込)

○テ キ ス ト 「実務者のための工事監理ガイドラインの手引き」

編著:工事監理ガイドラインの適正活用検討研究会 編集:(公財)建築技術教育普及センター / 発行:新日本法規出版(株)

〇申 込 締 切 日 講習日の1週間前(ただし定員になり次第締切)

〇講習会プログラム DVDによる映像講習

標 準 時 間*	講義内容	講師
12:30~13:00 (30分)	受付開始	_
13:00~13:15 (15分)	挨 拶	_
13:15~13:20 (5分)	講習にあたって	秋 山 哲 一 (東洋大学教授)
13:20~13:45 (25分)	ガイドラインとは	後 藤 伸 一(ゴウ総合計画株式会社)
13:45~14:05 (20分)	法的位置づけ	後 藤 伸 一(ゴウ総合計画株式会社)
14:05~14:20 (15分)	(休憩)	_
14:20~15:30 (70分)	非木造建築物編(建築工事)	張村高夫(清水建設株式会社) 豊田鐵雄(株式会社日建設計)
15:30~16:10(40分)	非木造建築物編(設備工事)	柳 原 正 伯(株式会社竹中工務店)
16:10~16:25(15分)	(休憩)	_
16:25~17:45 (80分)	戸建木造住宅編(軸組工法)	<ul><li>樋□善信(樋□善信建築計画事務所)</li><li>関武(近藤建設株式会社)</li></ul>

<sup>\*</sup>講習会場によって開催時間が異なります。詳しくは、右記の「解説講習会 講習日・講習会場」により ご確認下さい。

#### ※講習を受講された方の個人情報の取り扱いについて

収集した個人情報は、講習の情報提供などの目的で使用させていただきます。また、当財団の個人情報保護方針に基づき適正かつ安全に管理いたします。なお、詳細については、当センターホームページの個人情報保護方針 (プライバシーポリシー) をご覧下さい。

## 解説講習会 講習日・講習会場

### (満空状況など、最新の情報は当センターホームページをご確認下さい。)

地区	講習日	会場 コード	時間	諸習会場	定員	申込先及び問合せ先
	5月28日(水)	A-01	13:00~17:25		20	
進	6月 4日(水)	A-02	13:00~17:25	- ■講習会場 大五ビル 2階会議室	20	北海道支部
北海道	6月11日(水)	A-03	13:00~17:25	■住所 札幌市中央区大通西 5-11	20	TEL 011-221-3150 FAX 011-221-4136
	6月25日(水)	A-04	13:00~17:25		20	
	5月19日(月)	B-01	13:00~17:25	■講習会場	40	東北支部
東北北	6月 9日(月)	B-02	13:00~17:25	宮城県建設産業会館7階 ■住所	30	TEL 022-223-3245
1,5	6月24日(火)	B-03	13:00~17:25	仙台市青葉区支倉町 2-48	30	FAX 022-262-3617
	5月 9日(金)	C-01	13:00~17:25		50	
	5月15日(木)	C-02	13:00~17:25		50	
	5月16日(金)	C-03	13:00~17:25	・■講習会場	50	
関	6月 4日(水)	C-04	13:00~17:25	■ 開白 云 場   兼松 ビルディング   (センター本部大会議室)	50	関東支部 TEL 03-5524-2176
東	6月 5日(木)	C-05	13:00~17:25	■住所 中央区京橋 2-14-1	50	FAX 03-5524-2178
	6月 6日(金)	C-06	13:00~17:25		50	
	6月26日(木)	C-07	13:00~17:25		50	
	6月27日(金)	C-08	13:00~17:25		50	
車	5月29日(木)	D-01	13:00~17:25	■講習会場	22	東海北陸支部
東海北陸	6月 6日(金)	D-02	13:00~17:25	回和ビル 9 階会議室 ■住所	22	TEL 052-261-6816
隆	6月24日(火)	D-03	13:00~17:25	名古屋市中区栄 4-3-26	22	FAX 052-251-7591
近	5月19日(月)	E-01	10:00~15:15	<ul><li>■講習会場</li><li>たかつガーデン</li></ul>	50	近畿支部 TEL 06-6942-2214
畿	6月 4日(水)	E-02	10:00~15:15	■住所 大阪市天王寺区東高津町 7-11	50	FAX 06-6942-6144
中国	5月20日(火)	F-01	13:00~17:25	■講習会場 広島工業大学 広島校舎	30	中国四国支部 TEL 082-245-8055
国	6月10日(火)	F-02	13:00~17:25	■住所 広島市中区中島町 5-7	40	FAX 082-242-6935
	5月29日(木)	G-01	13:00~17:25	■講習会場	48	九州支部
九州	6月 3日(火)	G-02	13:00~17:25	福岡商工会議所 ■住所	48	TEL 092-471-6310
	6月13日(金)	G-03	13:00~17:25	福岡市博多区博多駅前 2-9-28	48	FAX 092-471-5195

<sup>※</sup>講習時間等については、変更になる可能性がありますので、詳細は受講票をFAX等で送付する際の講習案内等でご確認下さい。

<sup>※</sup>満空状況の確認については、当センターホームページよりご確認いただくか、地区を担当する支部へお問合せ下さい。 ※定員到達により受付終了となった地区においても、追加講習を開催する可能性がありますので、地区を担当する支部へ お問合せ下さい。

## FAX送信状

【希望する講習会を担当する 支部宛にFAX して下さい。】

# 各支部のFAX番号東海北陸支部: 052-251-7591北海道支部: 011-221-4136近畿支部 : 06-6942-6144東北支部 : 022-262-3617中国四国支部: 082-242-6935関東支部 : 03-5524-2178九州支部 : 092-471-5195

## 「実務者のための丁事監理ガイドラインの手引き」解説講習会 受講由込書 兼 受講票

天水	命首のにめの	ノ上事監理人	バドン		W <del>J</del>	-516	3]	<b>辨</b> 記	講省ž	<u> </u>	<b>芝講</b> 甲	込書	隶	文碑	उर
フリガナ					勤	務け	<u>_</u>								
氏 名															
現住所	(〒 -	)			勤住	務 別	,	(〒	_		)				
連絡先	(会議亜次	FAX 番号 送のため必ず記,		<b>*</b> (.) )				(日山道	直絡の取		番号		下さ	(A) )	
	(文明分)	<u>∠_</u> 07/ <u>C</u> 67 <u>2</u> 7.9	// O C I C	_ 0 10 /				(0 + 2	ENG O JAX	100	ш Э С		1 C	V 1 <sub>0</sub> /	
会場コードで	第1希望	1希望 第2希望 第3希					望				えな			処置	
布室9つ云場 コードを記入 して下さい。									他の講				る。		
受講業	4支払いの受領	領書写し貼付	闌					Z	<b>養講</b>		票				
Г#		<b>皇</b> 兼受領書		講	習日	• 講	習会	会場は	以下の	とま	うりて	ず。			
「拐	最替払込請求 【 <b>貼付</b>				習日講番		習会	法場は	以下の	とま	うりて	ぎす。			
	【貼付		代込)	受		号	習分	急場は	以下の	とま	<b>さりて</b>	<b>ੱ</b> ਰ.			
■受講手数 ■郵便振替	【貼付	<b>札園</b> (消費税・テキストー 座)	代込)	受講	講番	号 日	習会	法場は	以下の	とま	おりて	です。 -			
■受講手数 ■郵便番号 加入者名 *郵便の ATM で 「振替して 貼付欄に FAXにで	【 <b>!</b> 上 <b>!</b> 大	相】 (消費税・テキストク 座) 447764 築技術教育普及セ を使用し、窓口 で、当センタ	ンター コ又は される 手この アー宛	受 講 講 • • •	講番 習 書 語 子 建 築 C P [	号 日 場 当 多 ス C D カ	は、 ただ は、 つ情	返信ごきご 講習	された当出には当時には	.ファ .付し .参加 .持き	ァック N。 レます	<i>??スを</i> た。 にてい い。	る方	īは、	

#### 《由认方法》

#### この受講申込書は、受講を希望する講習会を担当する支部宛にFAXして下さい。

必要書類:指定口座へ受講料を振り込み、「振替払込請求書兼受領書」の写しを上記【貼付欄】に貼付して FAX して下さい。

口座番号:00170-6-447764

加入者名:公益財団法人建築技術教育普及センター (※払込手数料は、受講者のご負担となります。)

注意事項:・受講手数料にはテキスト代が含まれています。テキストを既にお持ちの方でも受講手数料の割引はありません。

• 講習を欠席された場合には、現住所宛にテキストを送付します。